

数千万円を強奪

大間で男数人組 車に乗り込み短銃発射



現金数千万円を奪われた被害者の車。風間浦村の海岸で男数人が乗り込み、数キロ離れた大間町の海岸で解放された。21日午後3時半撮影、大間町大字大間字大間平

二十一日午前十一時二十分ごろ、風間浦村蛇浦の公衆トイレ駐車場で、大畑町の会社役員(50)とむつ市の会社員(51)の二人が乗った乗用車に、男数人が乗り込み、けん銃を突きつけて脅迫。約十分後、大間町大間大間平の海岸沿いにある原野の空き地まで乗用車を移動させ、車内でけん銃一発を発砲、会社役員らにガムテープなどで目隠しした上、シートに縛り付け、トランクにあった段ボール箱入りの現金数千万円を奪って逃走した。男は三―四人で、黒い覆面などを使用していた。大間署と県警は強盗事件として、下北半島を中心に緊急配備を敷き、逃げた男たちの発見に全力を挙げている。

詳細は朝刊で